

## まじプロ MTG 2019/07/23

### ★今後必要になってくる役割

#### ① プログラム作成

##### ●ミニまじプロ

→野並

→社会課題のリストを作成する。

→(再記) 目的は、まじプロとは異なるもう一段階行動的ではない高校生にアプローチする機会を作ること。

→サブの目的は、秋まじプロへの集客や、短期間で経験成長できる機会の提供。本年度は集客やどんな人が来るのかのテストも兼ねている。

##### ●プレイベント

伴走者の練習。伴走者統括も練習を兼ねている。何を伴走にしてもらうかを決めてなくてはいけない

→誰がやるのか？石川さんが結構予定が被ってしまっているのが問題か。

→本番との連携・伴走者統括との連携も必要。

→本番との連携を前提としつつ、今年初参加の伴走者がどう過ごしたらいいのかを把握できることが特に重要で、伴走者統括側からのプログラム作成が必要になる可能性が高い。

##### ●本番まじプロ

→石川さん、中村さん、先日からの畔上さん

→昨年の資料はここにありますが→<https://github.com/crests/majipro/blob/master/README.md>

→今年新しく追加すること

→・欠席していた高校生へのラップアップ

→・本番実施前に実行許可の段階を取る

#### ② 統括

→すること

→・理想の状態に対して、不足していることを見つけ、重要度が高く、対処しなくてはならない問題に関してのみ施策を打って対処していく。

##### ●伴走者統括

伴走者全員の状態・状況を把握して、適切な施策を実施する。

・伴走者が、伴走するにあたっての調整をする。lonl などを通して、個々に目標設定しつつ、まじプロ全体の目標と連携して活動が行えるようにする。lonl は一人で行う必要はない。

・伴走の中に入って、肌身で実態を把握する人と、lonl で情報を吸い上げつつ俯瞰的な立ち位置から全体に必要なことを考える役割が必要。俯瞰的と言っても、lonl の情報で気になる部分を本人と話しに行き自分でも実態を把握することも大事。

・lonl を割り振って、その推進・催促・質問の構造化も役割の一つ。

→小林さん(専任)、田邊さん(伴走と兼任)。

##### ●高校生統括

高校生全員の状態・状況を把握して、適切な施策を実施する。

伴走者に IonI を実施してもらいつつ、自身も高校生らと直接触れ合って、活動に楽しく進んで組みたくなるような環境づくりをする。

#### ●伴走一運営間統括

伴走と運営の間でズレが生じることもある。特に目標意識に関して、状況に合わせてすり合わせをする。

#### ③ 広報

##### ●撮影

どんな写真を撮影するか、あらかじめ決めておく。

来年の広報の手札を増やすための重要な役割。

広報に使うこと前提で、どんな写真があったらいいのか、動画が撮れたらいいのか、構図を決めておく。

実施日に伴走運営でも取れるような準備。

##### ●記事の運用

Note の記事の掲載スケジュールを作り、分担し、編集作業をする。

必要な写真などは、撮影担当と連携したい

→現状森さん。もうひとりはいて、相談できた方がいいような気がする。

##### ●BumB 報告

#### ①その他の決定事項

→現在保留の部分については、プレイベントの準備もあり、そこまでには進めたほうがいいことがちらほら存在している。

- ・河村さんはプログラム作成と、統括で迷い中。資料を共有して決めてもらう
- ・小嶋くんも 8/18 をめどに決めてもらう。どれにするかも伴走やるかも現状未定

#### ★ミニまじプロの共有、やることの決定

##### ●高校生に提示する社会課題のリストを上げてもらった

##### ●ミニまじで検証事項

- ・分かりやすさ、
- ・参加者の元々のやる気レベル
- ・やりきれたなら、やりきれた理由
- ・なぜ参加したのか
- ・まじプロに進んでみたいと思うかどうか